

令和5年12月 第1回定例庁議

- 1 開催日時 令和5年12月18日（月）午前9時30分～午前10時30分
- 2 開催場所 4階特別会議室
- 3 付議事項（第6条）

(1) 指示事項（市長の指示、注意等）

今年も残すところあと僅かとなり、慌ただしく感じる時期であるが、落ち着いて業務に臨んでいただきたい。また、朝晩の気温差が大きく、急に冷え込んできているので、各自で体調管理をお願いしたい。

(2) 審議事項（市行政運営の基本方針、総合計画、重要議案、主要事業計画等の策定及び調整に関すること）

①丸亀市第7期障がい福祉計画及び第3期障がい児福祉計画について
（健康福祉部長）

来年度からの3年間の計画について、素案が完成したので確認をお願いする。
（資料に基づき説明＝健康福祉部福祉課障がい福祉担当長）

②第2次協働推進計画（案）について（市民生活部長）

協働推進計画については、法定計画ではないが、今後5年間における丸亀市の協働推進の指針として作成したので、確認をお願いする。
（資料に基づき説明＝市民生活部生涯学習課市民協働担当長）

(3) 報告事項（市政に重大な影響を与える法令等の制定改廃、国及び県の動向、又は重要な事務事業の進行状況に関すること）

なし

4 その他

①「城のある町」サヌカイトによる演奏音源の制作と活用について（産業文化部長）
（資料に基づき説明＝産業文化部文化課副課長）

令和4年度の「市政へのご提言」で、城坤コミュニティから提言があり、文化芸術の振興に留まらず、市への愛着や誇りの醸成に寄与すると考え音源を制作した。音源制作、活用については、原曲制作時の使用許可の範囲内であることを著作権の管理会社である榊まさしに確認している。今後はイベントのBGM等で活用を予定しており、他部課においても活用を検討いただきたい。

・Ver. 1と2の演奏時間は3秒しか違いがないが、どのような違いがあるのか。

（副市長）

→前奏が短くなっている等の違いがある。

・音源データはどのように取り扱うのか。（総務部長）

→使用の範囲を公共施設などの公の場に限定しているため、CDで受け渡しにより管理を行う。

・制作費用はどのくらいかかったのか（副市長）
→制作は市の外郭団体である丸亀市文化振興事業協議会に委託し、費用は約50万円だった。

②令和5年度の能力評価及び後期業績評価（目標管理）について（市長公室長）
今年度の後期の業績評価と、1年間の能力評価について例年どおりお願いします。面談等を通じて部下の育成やコミュニケーションをとることが一番の目的なので、多忙な時期であるが対応をお願いします。
（資料に基づき説明＝職員課長）

③若手職員まちづくり研究チームの活動報告について（市長公室）
テーマ：うちの港ミュージアム跡地利活用について
（資料に基づき説明＝第9期若手職員まちづくり研究チーム）

・GSM車両を丸亀市内で運用する場合、どのようなルートを想定しているか（市長）
→観光と高齢者支援の2つのルートを考えており、観光としては市内の観光スポットを巡る周遊ルート、高齢者の移動支援としては、北平山町や御供所町にコミュニティバスが通行できない細い道が多いため、バス停と自宅を繋ぐ補填的な役割として活用するルートを考えており、導入が実現すれば、同じく細い道が多い山北町でも導入を検討できる。

・GSM車両の走行速度は時速20km未満とあるが、他の車両への影響についてどう考えているか。（市長）

→車通りの多い道は避けるようなルート設定が必要だと考えている。

・産業観光課の依頼に対し提案をいただき、感謝申し上げます。うちの港ミュージアムの跡地利用については、産業振興推進会議やDMO懇談会でも意見をもらい、サウンディング調査も実施していることから、様々な提案の中から最適な選択肢を検討することとなる。提案内容については、一つの選択肢として考えさせていただく。（産業文化部長）

④仕事納めの式、仕事始めの式について（市長公室長）

仕事納めの式を12月28日（木）午後3時から、仕事始めの式を1月4日（木）午前9時半から行うので、課長級以上の職員は出席をお願いします。市民総合センター、クリーンセンターにおいても例年どおりのスケジュールで実施する。仕事始めの式では永年勤続職員表彰も行うので、対象となる職員の出席をお願いします。庁議終了後にメールにて周知する。

⑤消防出初式について（消防長）

1月7日（日）、東中学校（雨天の場合は生涯学習センター）で開催する。

5 副市長から

先月から今月にかけて、公用車の事故報告が多くなっている。年末にかけて業務も慌ただしくなる時期なので、職員への注意喚起をお願いします。

6 教育長から

今週末で2学期が終了する。インフルエンザによる学級閉鎖等があったが、無事に終えることができた。学習や行事等に支援いただき感謝申し上げます。

7 ボートレース管理者から

12月10日（日）から15日（金）までの6日間でG I京極賞を開催した。売上は目標金額の90億円を大きく上回る107億9千万円となり、京極賞の売上としては過去最高金額となった。年末年始もレースを開催しているので、ぜひ来場いただきたい。

8 出席状況

(1) 庁議構成者（第5条）

職	氏名	出欠
市長	松永 恭二	○
副市長	横田 拓也	○
教育長	末澤 康彦	○
モーターボート競走事業管理者	大林 諭	○
市長公室長	栗山 佳子	○
総務部長	七座 武史	○
健康福祉部長	奥村 登士美	○
市民生活部長	田中 壽紀	○
都市整備部長	伊藤 秀俊	○
産業文化部長	林 裕司	○
ボートレース事業局次長	富士川 貴	○
教育部長	窪田 徹也	○
消防長	浪指 孝章	○
議会事務局長	渡辺 研介	○

(2) 関係職員（第9条）

市長公室職員課長	徳 田 寛
総務部財政課長	高 倉 鋭 悟
健康福祉部福祉課長	近 藤 武 司
健康福祉部福祉課副課長	十 河 久美子
健康福祉部福祉課障がい福祉担当長	森 玲 子
市民生活部生涯学習課長	谷 本 智 子
市民生活部生涯学習課市民協働担当長	直 江 麻 紀
産業文化部文化課長	村 尾 剛 志
産業文化部文化課副課長	石 川 真 司

(3) 事務局（市長公室秘書政策課）

市長公室秘書政策課長

市長公室秘書政策課政策マネジメント室長

市長公室秘書政策課主任

市長公室秘書政策課主任

市長公室秘書政策課主任

真 鍋 裕 章

宇 野 大志郎

横 井 俊 介

大 川 智

安 藤 悠 子